

初夏の魅力をさがしに

六甲山をめぐる

豊かな自然のなか、グルメやアウトドア、アートなどが楽しめる六甲山。爽やかな風が吹き抜けるこの時期は、色とりどりの花々が咲き誇り、一番の見ごろを迎えます。見ごろの花や各施設の楽しみ方など初夏の六甲山の魅力をご紹介します。

よりお得に楽しめる

六甲山花めぐりチケット

六甲山上の4施設を巡ることができるお得なチケットを期間限定で販売

- 販売期間：6/11(土)～7/31(日) ● 料金：大人 1,440円、小人 720円
- 有効期限：チケット販売期間中1回に限り入場可、再入場は当日限り
- 対象施設：六甲オルゴールミュージアム、六甲高山植物園、六甲山カンツリーハウス、自然体感展望台 六甲枝垂れ

詳細はwebをチェック <http://www.rokkosan.com>

特典

この記事持参で花のしおりプレゼント
記事は六甲高山植物園の窓口に提示を(7月末まで)

六甲山の歴史

明治時代に、英国人のアーサー・H・グローム氏が開拓し、英国人たちの避暑地・別荘地などがあるリゾートとして開発されたそう。



花やお庭のガイドを開催中

下記で紹介する5つの施設で、「花のガイド」「お庭のガイド」を開催。お花の紹介や庭の空間の魅力など、専門のスタッフがご案内。※日程・時間など詳細はwebをチェック。



1 六甲高山植物園

くろっこうこうざんしょくぶつえん

山の自然に咲く可憐な花々

山頂近く、海拔865mにある植物園。年平均気温約9℃の季候を活かし、高山植物を中心に世界の寒冷地植物、六甲山自生植物など約1,500種を栽培している。初夏は「ニコウキスゲ」をはじめ、鮮やかな花々が咲き乱れる。

ニコウキスゲ

(見ごろ:7月下旬まで)
爽やかな夏を呼ぶ花として人気。約3,000株の花が開花すると、一面黄色の美しい景色が楽しめる。



シチダンカ

(見ごろ:6月下旬～7月中旬)
希少性が高く、「幻のアジサイ」と呼ばれているシチダンカ。



オリジナルのお花グッズも販売。マスクングテープ(300円)、特製のど飴(420円)

営/10時～17時(入場は16時半まで)
入館料/大人(中学生以上)620円
小人(4歳～小学生)310円
シニア割引(65歳以上)520円
※窓口にて年齢が分かるものを提示を。
TEL 078-891-1247

毎日の手入れが美しい花を咲かせる

3 六甲ガーデンテラス

英国ムードの眺望スポット

英国ムードのガーデンテラスは、グルメやショッピングなどが楽しめる眺望スポット。関西方面が一望できるテラスやデッキがあり、雄大な景色を眺めながら、のんびり、ゆっくりとできる。



花と緑があふれるお庭



1. 英国風ステーキランチ マグレガーさんの野菜畑より(2,160円)
2. ナトキン™が集めた木の実で作ったダンディケーキ(864円)
3. ビーターラビット™ キャロットジュース(380円)



BEATRIX POTTER™ © Frederick Warne & Co., 2016

～ビーターラビット™と楽しむ～ 六甲山英国フェア

6/4(土)～8/31(水)
花と緑があふれるお庭に、ビーターラビットや仲間たちが登場。英国風グルメやショッピングも楽しみ、イベントも盛りだくさん。

営業時間は各店舗により異なる
駐車料金(1台)：普通車500円
TEL 078-894-2281

2 六甲オルゴールミュージアム

やすらぎのひとときを

19世紀後半から20世紀初頭にかけて、ヨーロッパやアメリカで親しまれていた自動演奏楽器をコレクションしたミュージアム。ミュージアムを囲むようにあるイングリッシュガーデンでは、新緑の瑞々しさが楽しめる。



スイレン(見ごろ:6月上旬～下旬)
水辺のベンチに腰をかけて、森林浴を楽しみながら小鳥のさえずりや、オルゴールの音色に耳を傾けてみよう。



職人がひとつずつ丁寧に作るオリジナルオルゴールも人気



オルゴールコンサート 花と香りに包まれて

～7/7(木)
10時半～16時半(毎時30分から各回約15分間)
ローズ・アロマに包まれた空間で、アンティーク・オルゴールなどの自動演奏楽器を演奏。「花」にちなんだ曲や心地よいクラシックの名曲は、世代を問わず楽しめる。毎時ちょうどから別プログラムのコンサートも実施。

営/10時～17時(入館は16時20分まで)
入館料/大人(中学生以上)1,030円
小人(4歳～小学生)510円
TEL 078-891-1284

4 六甲山カンツリーハウス

自然の景観と調和したローズガーデン

開催期間:6/11(土)～7/31(日)

パターゴルフや釣り、バーベキューなど自然を活かした遊び場がいっぱい。なかでも自然の起伏を活かした「ローズウォーク」は、原種や英国から直輸入したバラを觀賞できる散策型のローズガーデンとして、六甲山の自然とともに楽しめる。



空間とバラが同時に楽しめる



園地には90種類・約2000本のバラを植栽。
1. ディーブジークレット
2. パリッシュキャッスル
3. イエローチャーム
(見ごろ:6月下旬～7月上旬)

5 自然体感展望台 六甲枝垂れ

光と風のメドウガーデン (見ごろ:7月～8月)

六甲ガーデンテラス内にある展望台。夏にかけて見れる「メドウガーデン」とは、牧草地のように芝生がのび、野の花々が咲いている草原のような庭のこと。

営/10時～20時半(最終受付)
入場料/大人(中学生以上)300円 小人(4歳～小学生)200円
TEL 078-894-2281(六甲ガーデンテラス)



草原の中に六甲枝垂れが浮いているような幻想的な雰囲気を醸し出す

ローズウォーク写真教室

6/25(土) 11時～13時 ※6/24(金)17時までに要予約
バラや花を美しく撮影するコツを、実際にローズウォークのバラを被写体にして、プロの写真家がレクチャーする。

営/10時～17時(入園は16時半まで)
木曜定休 ※6/10～8/31は無休
入園料/大人620円 小人310円
TEL 078-891-0366